

悲惨な広島
原爆投下を
四國五郎の
絵を背景に
沼田曜一
渾身の**語り**
(映像上映)



絵 四國五郎

原爆の民話

おこりじぞう

それは、まるで
たいようが おちてきたとしか、
いいようのない こうけいであつた。
ビルも いえいえも でんちゅうも、ひの
かたまりになって じめんに たたきつけられ、
さらに ふきとばされた。



目は つぶれ、耳は やぶれ、からだじゅう
やけたされた 人びとが、
「いたいよ、
たすけてくれ、 たすけてくれ」
と、あたりを はいずりまわって さげんでいた。

湯原ゆかり俳優

語り
沼田
曜一

沼田曜一 (本名 美甘正晴)
1924.7.19 - 2006.4.29
本籍地 湯原村 (真庭市湯原温泉)
俳優 / 語り部
映画「リング」「リング2」出演

沼田曜一 生誕100年記念 (常設展)

映像『絵本 おこりじぞう』常設上映 (10分)

原作 山口勇子 語り文 沼田曜一 絵 四國五郎 刊 金の星社

2024.7.19 (金) 午前10時 OPEN 休館日/毎週火曜日

大人200円 中学生以下無料

湯原温泉ミュージアム

0867-62-2526

岡山県真庭市湯原温泉

湯原ゆかり 俳優 沼田曜一が語る 原爆の民話「おこりじぞう」



原爆の民話「おこりじぞう」という、広島に投下された原爆で命を落とす少女を主人公とした悲しい物語を、戦争とシベリア抑留の体験を持つ画家で詩人の四國五郎が「こわいものなど描きたくはないのだが、こわいものを地上から無くするためには描かねばならない。」との思いから描き上げた絵本の「絵」を背景(スライド)に、俳優 沼田曜一が、原作から自らの言葉で「語り文」を起し、「私は、日本人の一人、一人の心の奥に、祈るような思いをこめて、この話を語り続けてゆきたい」と鬼気迫る渾身の「語り」(生前肉声)が甦る映像『絵本 おこりじぞう』の超越時空体験。

歴史に埋もれかけていた『感動』を常設上映(10分)。

『絵本 おこりじぞう』

原作 山口勇子 語り文 沼田曜一 絵 四國五郎 刊 金の星社



絵 四國五郎